

## 平成23年度第2回小平市図書館協議会要録

- 1 日 時 平成23年7月14日(木) 午後2時～4時30分
- 2 会 場 中央図書館会議室
- 3 出席者 図書館協議会委員：12人 傍聴者：1人  
事務局：中央図書館長、館長補佐兼庶務係長、館長補佐兼調査係長  
サービス係長、資料係長、小川西町図書館長  
計6人
- 4 配布資料 資料は省略させていただきます。
- 5 議事  
(1) 報告事項  
① 図書館運営状況について
  - ・図書館行事等の報告と今後の予定について(資料No.1)  
(これまでの報告)
    - 5月18日 読み聞かせ実践講座 第1回 中央図書館
    - 5月20日 学校図書館司書教諭等連絡協議会(第1回)開催
    - 5月26日 読み聞かせ実践講座 第2回 中央図書館
    - 6月2日 読み聞かせ実践講座 第3回 中央図書館
    - 6月7日 蔵書点検 ～10日 花小金井・小川西町・喜平図書館  
創価中職場体験 ～9日 中央図書館
    - 6月11日 スライド講座「C. S. ルイスとナルニア国物語」池田正孝氏  
(子ども文庫連絡協議会・図書館主催事業) 中央図書館
    - 6月13日 蔵書点検 ～17日 中央図書館、各分室
    - 6月14日 上宿図書館見学(十二小3年：午前)(上宿小3年：午後)
    - 6月15日 喜平図書館見学(鈴木小3年)
    - 6月16日 大沼図書館見学(七小3年：午前)(十一小3年：午後)
    - 6月19日 おはなし会父の日スペシャル 喜平図書館
    - 6月21日 蔵書点検 ～24日 仲町・上宿・津田・大沼図書館  
花小金井小ボランティア修理講習 中央図書館職員  
中央図書館見学(鈴木小3年1クラス)
    - 6月23日 学校図書館協力員(小・中学校)研修 中央図書館
    - 6月27日 学校図書館ボランティア交流会 中央図書館
    - 6月30日 上水中2年ブックトーク 児童担当職員
    - 7月5日 図書館・学校図書館連絡会議 中央図書館
    - 7月6日 十三小ボランティア修理講習 中央図書館職員  
花小金井南中職場体験 7・11・12日  
中央・大沼・花小金井図書館
    - 7月7日 大人のためのおはなし会 仲町図書館



- ・いずれも貴重なご意見として受け止め、改善に結び付けていきたいと考えている。

⑥ 「仲町公民館・仲町図書館改築に伴う基本設計の完了」について（概要）  
（資料No.4-①）、（平面図）（資料No.4-②）

- ・経過としては、平成22年6月1日から6月30日まで市民意見公募を行い、方針案について90件の意見をいただいた。そこでの意見を受けて平成22年7月に「仲町公民館・仲町図書館建替えに係る方針」を決定した。基本コンセプトは「人と情報の出会いの場」である。平成22年10月にプロポーザル方式により基本設計事業者を選定し、委託契約を締結した。その後、設計業者との検討を重ね、平成22年12月に3回、23年3月に1回の住民説明会を開催し、平成23年3月に基本設計を完了した。
- ・今後の予定としては、平成24年3月までに実施設計、平成24、25年度で解体工事、建築工事を行い、平成26年度第1四半期のリニューアルオープンを目指す。

⑦ 図書館メールマガジンの配信について（資料No.5）

- ・7月1日から配信を開始し、現在約180人が登録している。
- ・内容は、行事案内等市報でお知らせしているものが主となる。
- ・今後は本の紹介や各図書館で実施している展示なども随時配信していきたいと考えている。

⑧ 節電行動計画について

- ・市では「小平市環境施策推進本部」を設置し、公共施設の節電行動計画を作成し、節電対策を実施している。
- ・7月から9月までの電力使用量で15%以上抑制することを目標として取り組んでいる。具体的に図書館では、照明の間引き、空調の28℃設定、緑のカーテン、白熱球からLED照明への交換などの取組を行っている。

<報告に対する質疑・応答>

委員：節電計画について対前年度同月比マイナス15%ということだが、今年の6月は去年の6月と比べてどうだったのか。

事務局：現在統計を取っているところである。

委員：15%以上の効果が上がっているのであれば、ポスターなどの館内掲示物が暗すぎて見えにくい状態となっているので、それ以上の節電は控えた方がよいのではないか。照度をもう少し上げて、ポスターなどが見えるように明るく、入りやすい雰囲気を作るのも大切ではないか。

事務局：入りやすさは必要と考えている。

委員：おはなし会父の日スペシャルと大人のためのおはなし会は、どのような内容で行っているのか。

事務局：6月19日に喜平図書館で行ったおはなし会父の日スペシャルでは、5人のお父さんの参加があった。参加した子どもの年齢が低かったため、おはなしの用意も

あったが、急ぎよ絵本に替え、手遊びなども交え、3種類の絵本と大型絵本を楽しんだ。手遊びは親子でなごやかに楽しんでいただいた。

事務局：大人のためのおはなし会は、普段行っている子ども対象のおはなし会を、子ども達がどのように楽しんでいるのかを知ってもらうため、大人に向けておはなしを語るというものである。秋にはまた違う館で行う予定になっている。

委員：7月7日に仲町図書館で大人のためのおはなし会に参加した。対象は大人ということになっていたが、内容が子ども向けのおはなしだったため、違和感があった。朗読とは違うが、対象を大人としているのであるならば、内容をもう少し大人向けにしてもよいのではないか。

事務局：大人のためのおはなし会は、普段子どもたちに語っているおはなしを大人の方に聴いて楽しんでいただくというものである。

委員：広報の仕方に齟齬があるのではないか。これからは理解を得られる広報にしていたほうがよい。

委員：読み聞かせとは違い、語りとなるとかなり熟練性が必要とを感じるが、勉強する会という意味もあるのか。

事務局：学習会を年8回講師を招いて開催している。タイトルの付け方に工夫が必要かもしれない。

委員：新しい仲町図書館に関して、地震対策等はどうなっているのか。

事務局：耐震については、十分に考慮して設計している。

委員：2階の学習机はいくつくらい設置されるのか。

事務局：今のところはまだ細かい話にはなっていない。今後の実施設計で詰めていくことになる。3階にインターネット用パソコン等がある情報コーナーを設置する予定で、2階にもスペースがあればパソコン等を設置したいと考えている。

委員：中学校や高校が近くにあるので、学習スペースは確保してほしい。また、2階の多目的室は、空いていれば学習などに使えるのか。

事務局：施設の有効活用ということから、空いているときは、利用を可能にしたいと考えている。

委員：市長への手紙における集計結果の中で国分寺市との相互利用があがっているが、やはり何らかの形で利用できるとよいと思う。実際はどうなっているのか。

事務局：国分寺市との相互利用については、市長のマニフェストにもあがっていることで何とか前進できるよう国分寺市に声かけは継続して行っている。今後の予定は図書館だけではなく、企画政策の部署も含めて話し合いをすることになっている。

委員：新しい仲町図書館では、事務室を図書館と公民館が一緒に使うという設計になっているようだが、できることならば分けたほうがよいのではないか。また3階の読書ラウンジと閉架書庫の間が離れているため、リクエスト本などの運搬が大変ではないか。できれば、エレベーターのような運ぶものがあればよいのではないか。

事務局：施設の有効活用や相乗効果を求める点からも、事務室が一緒になっている。作業的スペースは、地下の事務室で行うことになる。1階が受付的な事務室となる予定である。ここで働く職員については、お互いがそれぞれの利用者や業務にある程度対応できるような運営を考えている。このほか、読書ラウンジと閉架書庫が離れているので、全体の建設費との兼ね合いになるが、小さな荷物用のエレベーター

ターが設置できればと考えている。

委員：新しい仲町図書館について、子ども達の意見を聴いたことはあるか。

事務局：子どもから直接に聴いたことはない。十四小、二小、一中を訪問して校長先生と話をし、学校との連携についての希望を伺ったことはある。

委員：子どもに聞くことで、大人とは違った意見が出されることもあるので、今後機会があれば行っていただきたい。

事務局：今後、機会を見つけて前向きに検討したい。

委員：かつて参加したおはなし会は照明を暗くして、ろうそくをつけて幻想的だったが、今でもろうそくは使っているのか。

事務局：ろうそくは使っている。

委員：地震などのことを考えて、ろうそくを電氣的なものに替えてみてはどうか。

また、新しい仲町図書館のお話し室が地下ということだが、開架と同じ階であれば親も安心して送り出すことができ、参加も増えるのではないか。

事務局：スペースの問題や有効活用という基本方針の中で、保育室と一緒にすることからこのような配置になった。子ども達の安全管理は職員が責任を持ち誘導等も行っていく。また、2階の読書ラウンジの乳幼児用絵本の場所を利用して、読み聞かせなどができたらと考えている。

事務局：ろうそくは雰囲気作りに役立つということで今後も使う予定でいる。ここで、震災時の行動計画として、すべての図書館でおはなし会実施時の避難誘導マニュアルを作り、避難経路をはっきりさせ、対応できるようにした。

委員：仲町図書館の事務室の職員は、公民館と図書館両方の仕事をやるということか。あるいは、1階の事務室は両方の受付、2・3階の図書館カウンターは図書館職員が従事するのか。

事務局：まだ仮の話ではあるが、あくまでも効率的な仕事を進めていくためには、片方の事業しか分からないというのでは困ることから、基本的なことは理解した上で1階の受付事務を行い、2・3階は図書館の仕事が分かる職員をきちんと配置したい。

委員：公民館と図書館の窓口には、それぞれ区切りはなくなるのか。

事務局：設計がこれからなのではっきり決っていない。

委員：地下の作業室には、専門性を持った図書館職員を配置するほうがよい。

事務局：この点についても念頭において進めていく。

委員：図書館の専門性は確保してほしいとお願いしつつ、市の人事、運営方法も含め利用者にとって使いやすいもの、また避難誘導など安全面に配慮したものをお願いしたい。

委員：仲町図書館の2, 3階のトイレはどうなるのか。

事務局：2階のトイレはだれでもトイレになる。おむつ交換台やベビーチェアなどが入る予定になっている。3階は男女別の1人用のトイレとなる。

委員：仲町図書館の駐輪場は何台分あるのか。

事務局：1階西側に20台分設ける予定になっているが、もう少し増やすことで話を進めている。

委員：駐車場は何台分あるのか。

事務局：6台分が常設で、イベント等で車が多い時は臨時の3台分を開放する。このほか、

近隣に現在も借りている駐車場が5台分あるが、そこを継続する予定である。

委員：前回に話が出された図書館協議会における研究課題に関する協議事項の構成についての経過をお話しする。最初のころは、図書館をどうしよう、分館をどうしようといった諮問事項があったが、分館の建設も進み、20年くらい前からは報告事項のみということになっていた。そこで1回ごとに切れてしまう会議ではなく、何かつながるものがある会議にしようということで、同じ問題を継続して審議していくということになり、現在の2部構成となった。

委員：前回の資料の中にあった相互貸借統計で、その他地方の図書館との貸出、借用の内容が分かれば教えていただきたい。

事務局：相互貸借の中身については、後ほどお知らせする。

委員：市長への手紙・図書館への私の意見等の集計結果で、備品施設の改善と参考室・学習室への質問・要望にはどのような内容があったのか。

事務局：備品・施設の改善については、例えば図書館の女性用トイレにベビーチェアの設置を、西部市民センターの点字ブロックの上に自転車を置かないように、カラーコピー機を導入してほしいなど。参考室の机の利用については、机の増設や空調についてのご意見があった。

委員：カラーコピー機の導入の希望に対する回答はどんなものだったのか。

事務局：現在図書館は、白黒コピーでの対応となっており、その方向で考えていると回答している。

委員：改善につながるような意見があれば参考にしていきたい。

## (2) 協議事項

なし

## (3) その他

- ・平成23年度第97回全国図書館大会 多摩大会について

お手元の資料のとおり今年度は、調布市を中心とした会場で10月13日(木)、14日(金)に開催される。申込みは、8月1日から9月20日まで。参加費は、全日6千円。1日3千円である。興味、関心のある方は各自で申込をお願いしたい。